



平成26年度 補助金等実績報告書

平成26年 8月 7 日

函館市長 工 藤 壽 樹 様

〒041-0836

住 所 函館市山の手1丁目5番23号

補助事業者等

団体名 函館ハンドボール協

代表者氏名 会長 吉 岡

補助事業等の名称 日本代表U-22東アジア選手権（香港大会）派遣事業

平成26年 5月20日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年 7月 8日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 97,000円

補助金等領収済額 金 97,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

名 称	日本代表U-22東アジア選手権（香港大会）派遣事業
開 催 期 日	平成26年6月27日 ～ 平成26年7月8日
開 催 場 所	香港
主催者・共催者 および後援者等	函館ハンドボール協会 会長 吉 岡 隆
参 加 人 員	2名 （日本代表U-22男子チーム監督1名，男子メンバー1名）
事業者の概要	<p>設立年月日 昭和20年4月1日</p> <p>構成人数 40団体 950名</p> <p>団体の目的 別添規約に記載のあるとおり</p> <p>主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審判講習会開催</li> <li>・ 中小一般春季大会開催</li> <li>・ 団体道予選開催</li> <li>・ 函館選手権大会開催</li> <li>・ 国体全国大会開催</li> <li>・ 道南中学校いさり火カップ開催</li> </ul>
補助事業の内容	<p>日本代表U-22東アジア選手権が香港で開催されるにあたり，当協会に所属する函館大学男子ハンドボール部の松 喜美夫監督が監督として選出され，また同大学3年の鹿児島 京美（たかふみ）選手が男子メンバーとして，このたび日本ハンドボール協会から選出されたことから，スポーツを通じた国際交流の活動を目的として，標記大会への監督および選手の派遣を行ったものです。</p>
補助事業実施による効果	<p>日本代表として監督および選手を当該大会に参加させ，スポーツを通じた国際交流を行ったことで，幅広い世代への国際意識を涵養できました。</p>
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）  
 3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	196,000	196,000	193,600	193,600	△2,400	△2,400	
函館市補助金	97,000	97,000	97,000	97,000	0	0	
合 計	293,000	293,000	290,600	290,600	△2,400	△2,400	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
参加者負担金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	日本ハンドボール協会指定額
国内移動等旅費	93,000	93,000	89,600	89,600	3,400	3,400	函館～東京移動航空賃および東京での前後泊費
合 計	293,000	293,000	289,600	289,600	3,400	3,400	

※実績報告の場合 収支差引額 1,000円

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する。
  - 項目は、詳細に区分して記載すること。
  - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
  - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
  - その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	193,600	193,600	参加者負担金 @96,800×2人 =193,600円	
函館市補助金	97,000	97,000	函館市国際交流事業活動補助金	
合計	290,600	290,600		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

(共通第4号様式別添)

決 算 額 内 訳 一 覧

(支出の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち 補助対象事 業		
参加者負担金	200,000	200,000	■個人参加者負担金 @100,000×2人=200,000円	領収書 No. 1
国内移動等旅費	89,600	89,600	■航空運賃(函館～羽田 往復) @30,000×2人=60,000円  ■羽田前泊代(6/27分) @5,900×2人=11,800円  ■羽田後泊代(7/8分) @8,900×2人=17,800円	領収書 No. 2
合 計	289,600	289,600		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とする